



いわき



小中合同意見交換会がありました

8日(月)に「これからの社会を生きるわたしたちはメディアをどう利用していくか？」をテーマに小中合同意見交換会を行いました。



はじめにNHK報道局報道番組センター社会番組部ディレクターの****氏からテーマに沿った内容でご講演いただきました。講演では、これまでの番組

制作の経験から「情報が正しいかどうかを確かめることの大切さ」や「SNS等を使ううえでは、メディアの使い手としての責任があること」など、これからのメディア利用について考えさせられる内容のお話がありました。この講演を受けて、中学

学校2年生と小学校6年生が10グループにわかれて活発な意見交換が行われました。2年生が司会をしながら各グループで意見をまとめました。「SNSを使い始めてから成績が下がった」という小学生の悩みなどが紹介され、メディアを適切に利用することについて真剣に考えることができた時間となりました。



保護者の皆様には、アンケートへの回答等にご協力いただきありがとうございます。子どもたちは、自分の生活を見直し、メディアやインターネット等との付き合い方を変えたいという思いをもったり、SNS等の様々な悪影響について認識したりすることができています。この機会にご家庭でもメディアやインターネットの使い方についてお子さんと話し合い、ルールを決めたり、約束を確認したりと具体的な取組につながるようお願いします。

授業研究会を行いました



9日(火)に授業研究会(教科等訪問)を行いました。2名の指導主事が来校し、1年社会と3年特別活動を参観しました。

社会の授業では、「聖徳太子が目指した国づくり」について複数の資料を読み取って考える活動を行いました。1年生らしい、元氣

で積極的な反応が見られ、課題を解決しようと一生懸命がんばりました。

特別活動の授業では、「自分のよさを将来の職業にどう生かせるか」や「そのよさを伸ばすために、具体的に何をすればよいか」について考えました。グループで意見を出し合うことで、様々な考えに触れることができ、自分の将来像や「なりたい自分」について考える機会となりました。



保護者の皆様には、ぜひ「今、子どもがどんなことを学んでいるのか」に関心をもっていただけるようお願いいたします。お子さんとの会話の中で「今日はどんな授業だった?」「どんなことが面白かった?」と問いかけていただくことで、学びへの意欲が高まり、家庭での学習にもつながっていきます。学校と家庭が連携し、子どもたちの学びを支えていくことが、大きな力になりますので、家庭学習のでも励ましとご支援をよろしくお願いします。

ネットトラブル防止の啓発活動

由利本荘地区少年保護育成委員会、由利本荘警察署の方々からネットトラブルの防止を啓発するポスターとポケットティッシュをいただきました。小中合同意見交換会の話題とあわせて、スマートフォン等インターネット利用について、ご家庭で話題にしてくださいようお願いいたします。



青少年育成由利本荘市民会議岩城支部 あいさつ運動

9日(火)の朝、青少年育成由利本荘市民会議岩城支部の皆さんが、玄関前であいさつ運動を行いました。おかげさまで、元気なあいさつで爽やかな朝のスタートをきることができました。

